

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年44週(10月29日～11月04日) 2018年11月08日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1029	0.21	1960	0.62	1101	0.35	6003	1.90	13101	4.14	1007	0.32
山梨県	9	0.22	26	1.08	2	0.08	26	1.08	70	2.92	8	0.33
中北	8	0.57	14	1.75	1	0.13	10	1.25	30	3.75	5	0.63
中北峡北	-	-	7	1.40	-	-	9	1.80	6	1.20	1	0.20
峡東	1	0.14	1	0.25	-	-	1	0.25	7	1.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	4	0.80	1	0.20	6	1.20	24	4.80	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年44週(10月29日～11月04日)コメント

インフルエンザの報告数が43週以降やや増加しています。感染予防とその対応について、感染症情報センターホームページに掲載していますので参考にして下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内の警報レベルは継続しており、中北保健所管内でも報告数が多くなっています。これらの感染症予防のため、咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】：伝染性紅斑(峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2018年44週(10月29日～11月04日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 2.92 / 定当
RSウイルス感染症 1.08 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.08 / 定当

全国集計(2018年44週(10月29日～11月04日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 4.14 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.90 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年44週(10月29日～11月04日))

感染性胃腸炎 富士・東部 4.80 / 定当
RSウイルス感染症 中北 1.75 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 1.80 / 定当

2018年44週(10月29日～11月04日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	147	0.31	3	0.01	7	0.01
山梨県	4	0.40	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】